

令和7年度 環境教育指導者等派遣事業

よこすか環境教室 ラインナップ集



横須賀市のエコ先生が環境教育・環境学習を
お手伝いします！

横須賀市環境部環境政策課

目 的

- ・多くの方が環境教育・環境学習の機会を持ち、環境への理解と関心が深まることを目指しています。
 - ・これにより、横須賀市での環境保全活動がさらに活発になることを目的としています。
- *「よこすか環境教室」は、平成27年度から定めた当事業の愛称です。

受講のながれ

① 申し込み

e-kanagawa（電子申請）よりお申し込みいただきます。

② 受講確定

こちらで指導者と調整の上、確定日時をご連絡します。

② 環境教育指導者と打合せ

授業の内容などについて、指導者と申込者様で打ち合わせを行います。

※指導者から直接申込者様へご連絡がいく場合もございます。

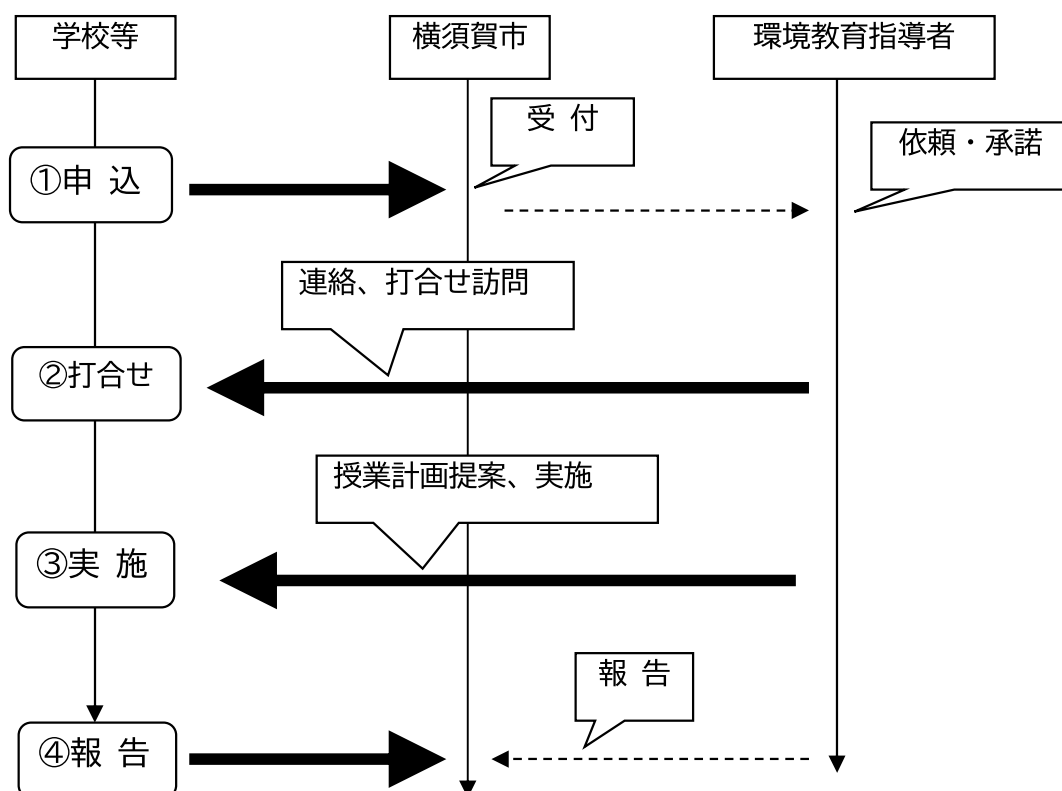
③ 実施

環境教育指導者が先生となって、環境について学習します。

④ 報告

所定の報告書にてご報告ください。

～申込から実施の流れ～



テーマ一覧

1. 水環境

	園児	小学生	中学生	高校生	一般
① 海と私たちの生活の関係 1	☐	☒	☐	☐	☐
② 地球温暖化と海 2	☐	☐	☐	☒	☒
③ 海っていいな 3	☐	☒	☒	☒	☒
④ 海洋観測物語 4	☐	☐	☒	☐	☐

2. 身近な自然

	園児	小学生	中学生	高校生	一般
⑤ 地球温暖化対策教室：地球温暖化について考えよう . . 5	☐	☒	☐	☐	☐
⑥ 日本の森林について考えよう 6	☐	☒	☐	☐	☐
⑦ 木の恩恵を再確認／水資源、生命の希少性 7	☐	☒	☐	☐	☐
⑧ アクティブなゲームによる生態系と温暖化の理解 . . . 8	☒	☐	☐	☐	☐
⑨ 鷹取山で自然観察 9	☐	☒	☐	☐	☒
⑩ みんなのトンボ池 10	☐	☒	☒	☒	☒
⑪ 落ち葉のグラデーション 11	☐	☒	☒	☒	☒
⑫ 猿島って知っている？ 12	☐	☒	☒	☒	☒
⑬ ホタルを守るってどういうこと？ 13	☐	☒	☒	☒	☒

3. 廃棄物

	園児	小学生	中学生	高校生	一般
⑭ ペットボトルのリサイクルについての学習 14	☐	☒	☐	☐	☐
⑮ 教室の中の3つのRを考えよう 15	☐	☒	☐	☐	☐
⑯ 海のプラスチックごみのこと 16	☒	☒	☐	☐	☐
⑰ 楽しく学ぶごみ分別 17	☒	☒	☒	☒	☒
⑱ 海のごみ 18	☐	☒	☒	☒	☒
⑲ 物を大切にするとどうということ？ 19	☐	☒	☒	☒	☒

4. 総合

	園児	小学生	中学生	高校生	一般
20 セブンイレブンの環境問題への取り組み 20	☐	☒	☒	☐	☐
21 自然エネルギーの活用（創・蓄・省）教室 21	☐	☒	☐	☐	☐
22 クロネコヤマト 環境教室 22	☐	☒	☐	☐	☐
23 環境への理解と保全活動への道筋 23	☐	☐	☒	☐	☒
24 自動車と環境 これまでとこれから 24	☐	☒	☐	☐	☐
25 一秒の世界 25	☐	☒	☐	☐	☐
26 食生活から学ぶSDGs 26	☐	☒	☒	☐	☐
27 燃料電池ってなんだろう？ 27	☐	☒	☒	☐	☐

5. 休日、春・夏・秋休みの野外体験学習

	園児	小学生	中学生	高校生	一般
28 古道散歩とエコロジカル 28	☐	☒	☐	☐	☒

海と私たちの生活の関係



講師

市川 洋

／ 京都大学理学博士(1978年)、日本海洋学会名誉会員(2022年)として、海洋学分野の講義が可能

資格

- ・横須賀市環境教育指導者認定(2018年)
- ・日本海洋学会出前授業派遣講師

実績

- ・市内小学校での出前授業
- ・青少年のための科学の祭典2019全国大会 実験演示、他

講座概要

学習の目的

海を含めた地球環境への親近感を高める。

SDGs



気候変動の緩和、適応、影響軽減及び早期警戒に関する教育、啓発、人的能力及び制度機能を改善する。



持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する。

内容

海が私たちの生活のいろいろなところと強く関係していることを学ぶ。

対象

- ☐園児
- ☒小学生
- ☐中学生
- ☐高校生
- ☐一般

授業形式

- ☒講義
- ☐実習体験
- ☒ワークショップ
- ☐野外活動
- ☐その他

最大人数

30名程度

授業時間

45分程度

必要物品・準備

- ・プロジェクター
 - ・スクリーン
- (模造紙、サインペン、付箋紙)

その他

- ・実施場所：教室
- ・事前打ち合わせは2回程度を希望

地球温暖化と海



講師

市川 洋

／ 京都大学理学博士(1978年)、日本海洋学会名誉会員(2022年)として、海洋学分野の講義が可能

資格

- ・横須賀市環境教育指導者認定(2018年)
- ・日本海洋学会出前授業派遣講師

実績

- ・市内小学校での出前授業
- ・青少年のための科学の祭典2019全国大会 実験演示、他

講座概要

学習の目的

なぜ、地球温暖化を防ぐ必要があるのか、その理由を理解し、積極的な環境活動に取り組むようになることを目指す。

SDGs



気候変動の緩和、適応、影響軽減及び早期警戒に関する教育、啓発、人的能力及び制度機能を改善する。



持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する。

内容

地球温暖化によって海面上昇などの現象が海で起こる仕組みを学ぶ。

対象

- ☐園児
- ☐小学生
- ☐中学生
- ☒高校生
- ☒一般

授業形式

- ☒講義
- ☐実習体験
- ☐ワークショップ
- ☐野外活動
- ☐その他

最大人数

100名程度

授業時間

45分程度

必要物品・準備

- ・プロジェクター
- ・スクリーン

その他

- ・実施場所：教室
- ・事前打ち合わせは2回程度を希望

海っていいな

～海について考えてみよう!～



講師

林 但（はやし ただし）

／ 講座以外についても
／ お気軽にご相談ください!

資格

環境 カウンセラー(市民部門)、環境学習リーダー、キャンプディレクター1級、プロジェクトワイルド上級指導者、ネイチャーゲーム・コーディネーター、日本自然保護協会自然観察指導員、文部科学省野外体験活動指導者、BBQインストラクター

実績

- ・ 猿島自然観察
- ・ 学校、企業での環境教育授業 など

講座概要

学習の目的

横須賀市に住んでいる人の身近な海。
海をじっと見ながら人が抱く感じ方の違いを知る。

SDGs



目の前の海は。持続可能な社会のために、海と海の資源を守る。海と海の資源を持続可能な方法で利用する

内容

- ①座学で現状の海について
- ②できれば海でなければ想像して詩を作る
(基本は記載、空欄を埋める)



対象

- ☐ 園児
- ☒ 小学生 (3～6年生)
- ☒ 中学生 ☒ 高校生
- ☒ 一般

授業形式

- ☒ 講義 ☒ 実習体験
- ☐ ワークショップ
- ☒ 野外活動 ☐ その他

最大人数

30名程度

授業時間

45分

(時間は調整可能)

必要物品・準備

- ・ プリント
- ・ バインダー
- ・ 筆記用具

その他

- ・ 希望する時期は3月～6月及び10月～11月頃
- ・ 事前打合希望

海洋観測物語



講師

市川 洋

資格

- ・横須賀市環境教育指導者認定（2018年）
- ・日本海洋学会出前授業派遣講師

実績

- ・市内小学校での出前授業
- ・青少年のための科学の祭典2019全国大会
実験演示、他

講座概要

学習の目的

観測・調査が、海洋環境問題の解決に必要不可欠であることについての理解を深める。

SDGs



気候変動の緩和、適応、影響軽減及び早期警戒に関する教育、啓発、人的能力及び制度機能を改善する。



持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する。

内容

海洋の環境の変化はどのような調査観測で見つけ出されたのかを学ぶ。

対象

- ☐園児
- ☐小学生
- ☒中学生
- ☐高校生
- ☐一般

授業形式

- ☒講義
- ☐実習体験
- ☐ワークショップ
- ☐野外活動
- ☐その他

最大 人数

30名程度

授業 時間

45分程度

必要物品・準備

- ・プロジェクター
- ・スクリーン

その他

- ・実施場所：教室
- ・事前打ち合わせは2回程度を希望

地球温暖化問題教室：地球温暖化について考えよう

～植物の息づかいを観察し、森林のはたらきを考えよう～



講師

(株) アイエスイーエム

資格

特になし

地球温暖化問題(温暖化対策計画、再エネ、省エネなど)関連の各種講座も担当できます。例えば、ブルーカーボン関連も担当可能です。
CO2濃度計測、電子工作に習熟し、計測器自作講座も可能です。

実績

- ・渋谷区(2024)
- ・江戸川区(2025)

講座概要

学習の目的

次世代をになう児童が地球温暖化問題を学習して、自らの生活行動変容、植物の大切さの認識につなげていただきます。子から親への啓発も期待しています。

内容

座学と実験を組み合わせます。

座学：環境省の教材に準拠し地球温暖化について学習します。

実験：森林を模擬する「森林シミュレータ(森林模擬ボックス)」で昼間と夜間の二酸化炭素の変化を観察し、森林(実際は小さな観葉植物)が二酸化炭素を吸収して、地球温暖化の抑制に役立っていることを学習します。そして自らの行動変容につなげていただきます。

SDGs



地球温暖化の原因の理解、二酸化炭素を減らすことの重要性、二酸化炭素につながる行動と自らの行動変容。



地球温暖化に対する森林の役割を学習、植物を大切にすること、植林活動への参加。

対象

- ☐園児 ☒小学生
- ☐中学生 ☐高校生
- ☐一般

授業形式

- ☒講義 ☒実習体験
- ☐ワークショップ
- ☐野外活動 ☐その他

最大人数

12名程度
※複数回
実施可能

授業時間

40分(休憩
10分)
×3回

必要物品・準備

- ・プロジェクター
(2台または切り替えで1台)
- ・照明機器2台
- ・会場はラボ(理科実験室)のような会場が望ましいです。

その他

昨年の計画に比べ、測定器を3台に増やし、1台に4人とし、最大人数を12人としました。

森林シミュレーター



日本の森林について考えよう

～森林を元気にするサイクル「植える、育てる、使う」を学ぼう～



講師

株式会社オカムラ

／ 家具づくりの専門家がプロの視点で
＼ クイズを交えて楽しく授業

資格

特になし

実績

特になし

講座概要

学習の目的

日本の森の現状を知り、持続可能な地球環境のためにできることを考え、実践するきっかけの場とする。

SDGs



つくる責任 使う責任



陸の豊さを守ろう

内容

- ①世界と日本森林の現状
- ②森林の守り方（間伐）
- ③木の利用法と加工の工夫
- ④身近にある木製品を見つける



対象

- ☐園児 ☒小学生
☐中学生 ☐高校生
☐一般

授業形式

- ☒講義 ☐実習体験
☐ワークショップ
☐野外活動 ☐その他

最大人数

通常1クラス人数／回
(複数クラス可能)

授業時間

1時限

必要物品・準備

- ・プロジェクター

その他

- ・ご相談により、内容のアレンジ、対象学年拡大での対応可能
- ・間伐について、模型で説明します

木の恩恵を再確認/水資源、生命の希少性



講師

榎本 裕

資格

自然体験活動上級指導者

実績

幼稚園、保育園、子育て団体等での授業

講座概要

学習の目的

- ・社会的、生態的、経済的に木の効果を分析する
- ・地球に飲料水はどのくらいあるか、生命のエリアはどのくらいあるか

SDGs



陸の豊かさとしくみ

内容

- ・木の恩恵を再確認
木に3回、乾杯しよう
- ・水資源、生命の希少性
もし地球が〇〇だったら（⇒どのくらい地球がぬれているか他）
- ・三つの視点から木の効果を分析して理解する。
- ・水資源をスケールを変えることで理解してゆく

対象

- ☐園児 ☒小学生
☐中学生 ☐高校生
☐一般

授業形式

- ☒講義 ☐実習体験
☒ワークショップ
☐野外活動 ☐その他

最大人数

20～40

授業時間

45分

必要物品・準備

- ・模造紙
- ・付箋
- ・マーカー
- ・A4用紙

その他

アクティブなゲームによる生態系と温暖化の理解



講師

榎本 裕

資格

自然体験活動上級指導者

実績

幼稚園、保育園、子育て団体等での授業

講座概要

学習の目的

生態系や温暖化についてゲームを通じて学ぶ。

SDGs



温暖化のしくみと対応



生物多様性のしくみ

内容

- ・ゲーム化した動きでしくみを理解する。
光の子どもたち：温暖化の仕組みを理解する
- ・絶滅危惧種をモデルにしたシミュレーションゲームで理解を深める。
〇〇の気持ち：生物と環境の関係を理解する
猟師が来たぞ：人と自然の関係を理解する

対象

- ☒ 園児
- ☐ 小学生
- ☐ 中学生
- ☐ 高校生
- ☐ 一般

授業形式

- ☒ 講義
- ☒ 実習体験
- ☐ ワークショップ
- ☐ 野外活動
- ☐ その他

最大
人数

20

授業
時間

40分

必要物品・準備

- ・走れるスペース

その他

鷹取山で自然観察



講師

鷹取山自然観察会会員3～4名

資格

自然観察指導員

実績

鷹取山周辺の小学校、
町内会・自治会での自然観察会

講座概要

学習の目的

鷹取山を歩き、地元の自然を学び、興味・関心を持ってもらう。

SDGs



植物、昆虫など多様な生物の多様性を学び、地元の自然について大切にすることについて考える。

内容

鷹取山の観察路を歩いて自然観察をする。

- ①五感を使って自然体験。クサギ、ヤブニッケイ、カラスザンショウなど匂いのある葉っぱや噛むと苦いニガキを感じてもらう。
- ②ビンゴ票を使って野草、昆虫などを発見する。

対象

- ☐園児
- ☒小学生
- ☐中学生
- ☐高校生
- ☒一般

授業形式

- ☐講義
- ☐実習体験
- ☐ワークショップ
- ☒野外活動
- ☐その他

最大人数

20名
(1クラス)

授業時間

90分程度

必要物品・準備

- ・自然観察の自然観察ガイド

その他

- ・屋外での活動のため7, 8, 9月については、熱中症対策として実施は避けています。
- ・服装は、防虫目的のため長袖、長ズボンをお願いします。

みんなのトンボ池

～人もトンボも生きる街は?～



講師

林 但（はやし ただし）

／ 講座以外についても
＼ お気軽にご相談ください！

資格

環境 カウンセラー(市民部門)、環境学習リーダー、キャンプディレクター1級、プロジェクトワイルド上級指導者、ネイチャーゲーム・コーディネーター、日本自然保護協会自然観察指導員、文部科学省野外体験活動指導者、BBQインストラクター

実績

- ・猿島自然観察
- ・学校、企業での環境教育授業 など

講座概要

学習の目的

人間の土地利用が生き物の生息地に与える影響が検討できる。

SDGs



- ・貴重な環境を最大限に保全しながら利用できるような土地利用を考える。
- ・トンボの生息場所などの確保も含め地域が相互に関係していることに理解する。



住民のまちづくりへの参加を確保する

内容

トンボのすむ池の環境について、グループなどの討議を通して、自分とは違う観点で環境についてみているほかの人の意見を聞く。



対象

- ☐ 園児
- ☒ 小学生（高学年）
- ☒ 中学生 ☒ 高校生
- ☒ 一般

授業形式

- ☐ 講義 ☒ 実習体験
- ☒ ワークショップ
- ☐ 野外活動 ☐ その他

最大人数

30名程度

授業時間

90～120分
(時間調整可)

必要物品・準備

- ・課題シート
- ・建物ほかのシート
- ・トンボ池
- ・マジック
- ・ノリ
- ・模造紙
- ・クレヨンまたは色鉛筆他

その他

- ・事前打合希望

落ち葉のグラデーション



講師

林 但（はやし ただし）

／ 講座以外についても
／ お気軽にご相談ください！

資格

環境 カウンセラー(市民部門)、環境学習リーダー、キャンプディレクター1級、プロジェクトワイルド上級指導者、ネイチャーゲーム・コーディネーター、日本自然保護協会自然観察指導員、文部科学省野外体験活動指導者、BBQインストラクター

実績

- ・ 猿島自然観察
- ・ 学校、企業での環境教育授業 など

講座概要

学習の目的

「落ち葉」といってもいろいろな色や形があることと認識する

SDGs



- ・ 貴重な環境を最大限に保全しながら利用できるように土地利用を考える。
- ・ 生態系を守り、持続可能な方法で利用することや、森林をきちんと守る。

内容

座学と野外学習などの併用

- やり方はいろいろあり、
- ①落ち葉を5枚拾い順に並べる、
 - ②形や大きさの違うはっぱを集める
 - ③葉っぱでじゃんけん
 - ④葉っぱでアート など



対象

- ☐ 園児
- ☒ 小学生
- ☒ 中学生
- ☒ 高校生
- ☒ 一般

授業形式

- ☐ 講義
- ☒ 実習体験
- ☒ ワークショップ
- ☐ 野外活動
- ☐ その他

最大人数

30名程度

授業時間

45～80分
(時間調整可)

必要物品・準備

- ・ タコ糸
- ・ テープ
- ・ 白い紙
- ・ 黒い紙

その他

- ・ 希望する時期は3月～6月及び10月～11月くらい
- ・ 事前打合希望

猿島って知っている？

～日本遺産の猿島を見てみよう！～



講師

林 但（はやし ただし）

／ 講座以外についても
／ お気軽にご相談ください！

資格

環境 カウンセラー(市民部門)、環境学習リーダー、キャンプディレクター1級、プロジェクトワイルド上級指導者、ネイチャーゲーム・コーディネーター、日本自然保護協会自然観察指導員、文部科学省野外体験活動指導者、BBQインストラクター

実績

- ・猿島自然観察
- ・学校、企業での環境教育授業 など

講座概要

学習の目的

- ・歴史的文化遺産を知る
- ・植物や生物の営みを知る

SDGs



- ・貴重な環境を最大限に保全しながら利用できるような土地利用を考える。
- ・生態系を守り、持続可能な方法で利用することや、森林をきちんと守る。

内容

座学

エコミュージアム猿島について自然から歴史的なことまで調べてみよう！
（まぼろしの蝶、砂浜、フランス積み/イギリス積み、時代ごとの大砲など）



対象

- ☐ 園児
- ☒ 小学生
- ☒ 中学生
- ☒ 高校生
- ☒ 一般

授業形式

- ☒ 講義
- ☐ 実習体験
- ☐ ワークショップ
- ☒ 野外活動
- ☐ その他

最大人数

30名程度

授業時間

45分
(時間調整可)

必要物品・準備

- ・筆記用具
- ・ワークシート 他

その他

- ・事前打合希望

ホタルを守るってどういうこと？

～ホタルが棲んでいる環境を考える～



講師

津久井の自然を守る会 三澤 幸子

／ 25年間、不法投棄問題や自然環境の活動を継続中 地産地消やフードマイレージについての入門編ならば可

資格

津久井の自然を守る会代表

実績

- ・ 武山山中の不法投棄撤去の実現
- ・ ホタル自生地保全再生の活動

講座概要

学習の目的

生態系のピラミッドから底辺にある田んぼや湿地の生き物に関心を持ってもらう。人間以外は棲んでいる環境を変えることができないということを知る。

SDGs



気候変動による自然災害が多発している中で、土地利用のための樹木伐採がもたらす影響。



田んぼや湿地が無くなったらどうなる？田んぼにすんでいるのはだあれ？人間と植物や生物のちがいはなんだ！

内容

① 座学

パワーポイント使用。津久井の自然を守る会の活動紹介から生き物の生態系について説明し、湿地や田んぼの重要性を知る
＊希望があれば津久井の自然を守る会活動現場の案内も可（津久井）



対象

- ☐ 園児
- ☒ 小学生
- ☒ 中学生
- ☒ 高校生
- ☒ 一般

授業形式

- ☒ 講義
- ☐ 実習体験
- ☐ ワークショップ
- ☐ 野外活動
- ☐ その他

最大人数

なし

授業時間

35分

必要物品・準備

- ・ パソコン
- ・ スクリーンなどスライドを投影できるもの
- ・ 教室はどこでも可

その他

※打合せ日時は調整させていただきます。

ペットボトルのリサイクルについての学習

～ボードゲーム”リサイコロ”で遊びながら資源循環について学ぼう～



講師

株式会社JEPLAN

／ 身近なペットボトルを通じて、資源循環を実現するための行動について学べる内容です。

資格

特になし

実績

- ・横須賀市内：北下浦小学校（2023）
- ・全国小学校での出張授業

講座概要

学習の目的

- ①おうちから「資源ごみ」として出しているペットボトルが何に生まれ変わっているのかをゲームを通じて学習する。
- ②資源循環を実現するために、いま自分が出来ることを体験を通じて学ぶ。

SDGs



ごみとして捨てたものが資源として循環されていくことを学び、限りある資源を大切にすることについて考える



ごみがごみとして焼却され続けるとどうなるか？資源として循環させるために今自分が出来ることについて考える

内容

① 座学

スライドを使った説明や、リサイクルをストーリーで学ぶ動画を鑑賞

② ボードゲーム”リサイコロ”の実践

おうちから捨てられたペットボトルの行方をすごろくを使って遊びながら学習する。

対象

- ☐ 園児 ☒ 小学生
- ☐ 中学生 ☐ 高校生
- ☐ 一般

授業形式

- ☐ 講義 ☐ 実習体験
- ☒ ワークショップ
- ☐ 野外活動 ☐ その他

最大人数

35名程度

授業時間

45分
※調整可

必要物品・準備

【座学】

- ・スクリーンなどスライドを投影できるもの
- ・教室はどこでも可

【リサイコロ】

- ・一人につき使用済みのペットボトルを1本

その他

- ・対応できる回数に限度がございます。
- ・ご希望の際は余裕を持って日程をご相談いただけるようお願い致します。

教室の中の3つのRを考えよう

～毎日使っている机とイスの3Rを知り、モノを大切にすることを育てよう～



講師

株式会社オカムラ

／ 家具づくりの専門家がプロの視点で
＼ クイズを交えて楽しく授業

資格

特になし

実績

特になし

講座概要

学習の目的

机、椅子に使われている資源を知り、持続可能な地球環境のためにできることを考え、実践するきっかけの場とする。

SDGs



つくる責任 使う責任



陸の豊さを守ろう

内容

- ①机とイスの原材料は何？
- ②世界の資源について知る
- ③机とイスの作られ方を知る
- ④ものを大切に丁寧に掃除をしてみよう！
- ⑤長く大切に使うために



対象

- ☐園児 ☒小学生
☐中学生 ☐高校生
☐一般

授業形式

- ☒講義 ☐実習体験
☐ワークショップ
☐野外活動 ☐その他

最大人数

通常1クラス人数／回
(複数クラス可能)

授業時間

1時限

必要物品・準備

- ・プロジェクター
- ・各自、水拭き用の不要になった布

その他

- ・ご相談により、内容のアレンジ、対象学年拡大での対応可能
- ・4Rも対応可能

海のプラスチックごみのこと

～プラスチックの使用を減らすヒントを考えよう～



講師

吉田 誠裕（ヨシダ シゲヒロ）

／ 海洋調査コンサル会社に長く
勤務経験あり

資格

神奈川県環境学習リーダー、技術士
（環境部門）、環境計量士など

実績

保育園、幼稚園、こども園、
小学校での出前授業

講座概要

学習の目的

- ・低年齢からプラスチックごみや環境全般への興味関心を高める
- ・まず、現状を知り解決策のヒントをつかんで欲しい

SDGs



小学校では風で風力発電模型を回し
LEDランプ点灯を体験してもらう



海のプラスチックごみの海の生き物への
影響ひいては私たちに与える影響を知る

内容

横須賀、他の県、外国の海岸の海ゴミの現状を紹介。
保育園・幼稚園では、釣りゲームを実施。海に見立てた
ブルーシートの上でペットボトル、プラスチックごみなどを
釣り上げ、その後、分別作業を学習する。
小学校の場合、折り紙でフタつき整理箱を作成、
プラスチックの使用削減につながることを学ぶ。



フタつき整理箱



釣りゲーム

対象

- 園児
- 小学生
- 中学生
- 高校生
- 一般

授業形式

- 講義
- 実習体験
- ワークショップ
- 野外活動
- その他

最大 人数

園児：
約15名×2回
小学生：
30～60名

授業 時間

40～90分

必要物品・準備

- ・プロジェクター
- ・スクリーン
- ・ブルーシート
- ・折り紙用色画用紙

その他

楽しく学ぶごみ分別

～ごみは正しく分別すれば資源になるよ!～



講師

渡辺 智子

／ お笑い芸人でごみ清掃員の滝沢秀一主催の滝沢ごみクラブにて、SDGsや環境、ごみについて学んでいます。分別紙芝居でわかりやすく楽しくごみ分別をお伝えするのが得意です。

資格

ごみプロジェクト認定講師、保育士

実績

都内私立幼稚園PTA講演会、県内外保育園、幼稚園、小学校、市内自治会、飲食店、ごみプロジェクト認定講師研修会など

講座概要

学習の目的

- ・ごみ分別を楽しく学ぶ。
 - ・分別を身近な生活で活かす。
- ごみの簡単な歴史、現状、分別の必要性、分別することでどんな効果があるのか?など。

内容

- ・実践参加型の分別紙芝居を見て参加していただきます。
- ・楽しい仕掛けがあります。
- ・子どもも大人も分別を楽しく体験していただけます。

SDGs



使い捨て生活を見直そう。自分が手にしたものには責任を持つ。買い物は投票です。資源には限りがあります。



1人では解決できないことでも、国々、企業、市民、ひとりひとりが協力することが大事。自分でもできることを考え行動することが意味あること。



対象

- 園児
- 小学生
- 中学生
- 高校生
- 一般

授業形式

- 講義
- 実習体験
- ワークショップ
- 野外活動
- その他

最大人数

10～40名
(対象年齢によるため要相談)

授業時間

40分～
(内容による)

必要物品・準備

- ・紙芝居用のテーブル(机)
- ・分別するものを広げるスペース
(畳一畳分くらい)

その他

- ・ご希望内容に合わせてご相談。
- ・打ち合わせは一回はできるとよいです。

海のごみ



講師

林 但（はやし ただし）

／ 講座以外についても
／ お気軽にご相談ください！

資格

環境 カウンセラー(市民部門)、環境学習リーダー、キャンプディレクター1級、プロジェクトワイルド上級指導者、ネイチャーゲーム・コーディネーター、日本自然保護協会自然観察指導員、文部科学省野外体験活動指導者、BBQインストラクター

実績

- ・猿島自然観察
- ・学校、企業での環境教育授業 など

講座概要

学習の目的

- ・海辺のごみはどこから出てくるかを知る
- ・ごみで困っていること、私たちにできることはないか
- ・漂流物ほかでクラフトの楽しさを知る

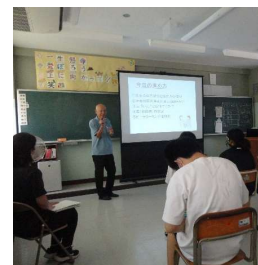
SDGs



現状の海について考える、持続可能な社会のために、海と海の資源を守る。海と海の資源を持続可能な方法で利用する

内容

- ①座学で現状の海について
- ②できれば海でゴミ拾い、自然観察など
- ③クラフト など要相談



対象

- ☐園児
- ☒小学生（3～6年）
- ☒中学生 ☒高校生
- ☒一般

授業形式

- ☒講義 ☒実習体験
- ☐ワークショップ
- ☒野外活動 ☐その他

最大人数

30名程度

授業時間

45～90分
(時間調整可)

必要物品・準備

- ・筆記用具
- ・プリント
- ・バインダー

その他

- ・希望する時期は3月～6月及び10月～11月くらい
- ・事前打合希望

物を大切にすることってどういうこと？

～身近なごみや不法投棄ごみについて考える～



講師

津久井の自然を守る会 三澤 幸子

／ 25年間、不法投棄問題や自然環境の活動を継続中 地産地消やフードマイレージについての入門編ならび可

資格

津久井の自然を守る会代表

実績

- ・ 武山山中の不法投棄撤去の実現
- ・ ホタル自生地保全再生の活動

講座概要

学習の目的

- ①身近なごみ問題に関心を持ってもらう
- ②ごみを減らすためにできることを考える

SDGs



きれいな街づくり、ごみ処理について考える。



ものは誰かが心をこめて作ったもの。最後まで大切に使い、限りある資源を大切にすることについて考える。

内容

① 座学

パワーポイント使用。武山山中の不法投棄現場と撤去、以降の活動を説明。不法投棄問題について考える。

② 身近にあるごみ問題み目を向ける

通学路や街中のポイ捨てごみの収集の実施。
＊希望があれば武山ハイキングコース（一部）の案内可



対象

- ☐ 園児
- ☒ 小学生
- ☒ 中学生
- ☒ 高校生
- ☒ 一般

授業形式

- ☒ 講義
- ☐ 実習体験
- ☐ ワークショップ
- ☒ 野外活動
- ☐ その他

最大人数

なし

授業時間

- ①座学：30分
- ②野外活動・ごみ収集：30分

必要物品・準備

- 座学：・ パソコン
- ・ スクリーンなどスライドを投影できるもの
 - ・ 教室はどこでも可
- 野外活動：・ ごみ袋、軍手、トング

その他

座学と野外活動同時が難しければ2回行います。
※打合せ日時は調整させていただきます。

セブン-イレブンの環境問題への取組



講師

株式会社 セブン-イレブン・ジャパン

資格

特になし

実績

学校での出張授業実施

講座概要

学習の目的

セブン-イレブンの環境の取組
(食品ロス) (プラスチック削減)

SDGs



つくる責任 使う責任



気候変動

内容

セブン-イレブンの環境への取組

- 食品ロスへの取組
- プラスチック対策
- CO2削減の取組

対象

- ☐園児 ☒小学生
- ☒中学生 ☐高校生
- ☐一般

授業形式

- ☒講義 ☐実習体験
- ☐ワークショップ
- ☐野外活動 ☐その他

最大人数

20~40人
(状況に応じて
ご相談ください)

授業時間

45分
(状況に応じて
ご相談ください)

必要物品・準備

- ・資料投影をするもの
(プロジェクター・スクリーン・モニター等)

その他

自然エネルギーの活用（創・蓄・省）教室

～太陽光発電+蓄電池で省エネをかなえよう～



講師

パナソニック（株）EW社

CSR歴10年以上の経験者です

資格

特になし

実績

約15校／年 × 10年以上

講座概要

学習の目的

- 実験を通じ、太陽光発電の特徴（長所・短所）や、創・蓄・省を学びます。
- 私たちが生活の中で取り組めるエコ・省エネについて考えます。

SDGs



エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



気候変動に具体的な対策を

内容

使用予定実験機



対象

- ☐園児 ☒小学生
- ☐中学生 ☐高校生
- ☐一般

授業形式

- 講義 ☒実習体験
- ☐ワークショップ
- ☐野外活動 ☐その他

最大 人数

1クラス単位
(40名まで)
×クラス数

授業 時間

45分×時限数
(クラス数)

必要物品・準備

- ・スクリーン
- ・プロジェクターまたは50型以上の大型TV。(電子黒板可)

その他

- ・各班（4～5名）ごとに電源が必要なため理科室希望。
- ・上記会場にての設営・撤収時間を確保お願いいたします。

クロネコヤマト 環境教室



講師

ヤマト運輸株式会社

／ ヤマトの取り組みを知り、自分たちで
／ することも考えよう！

資格

特になし

実績

他市小学校での環境教室
(出前授業)の実施

講座概要

学習の目的

- ①物流の大切さをと環境問題との関係性を知る。
- ②自分たちにできる温暖化対策を考える
きっかけとなる。

SDGs



「欲しいものがすぐに届く」豊かさと、
温暖化防止の両立について考える。



生活の中で温暖化防止のために実践できる
ことをグループワークで考える。

内容

① 座学

ヤマト運輸の仕事と環境対策について、スライドを用いて伝える。

② グループワーク

自分にできる身の回りの環境対策について、グループ発表を行う。

対象

- ☐園児
- ☒小学生 (4～6年生)
- ☐中学生 ☐高校生
- ☐一般

授業形式

- ☒講義 ☐実習体験
- ☐ワークショップ
- ☐野外活動 ☒その他

最大 人数

特になし

授業 時間

45分
※調整可能

必要物品・準備

- ・スクリーンなどスライドを投影できるもの
- ・筆記用具

その他

- ・授業開始時間は9時以降でお願いいたします。
- ・スライド投影、グループワークが出来る場所であれば、教室以外でも実施可能です。
- ・事前に一度お打ち合わせをお願いいたします。

環境への理解と保全活動への道筋



講師

榎本 裕

資格

自然体験活動上級指導者

実績

幼稚園、保育園、子育て団体等での授業

講座概要

学習の目的

課題解決ワークショップを通じて、保全活動のプロセスとタイムラインの理解と実践をはかる

SDGs



土地利用のシミュレーションで理解を深める

内容

- ・設計事務所の所見になって、二つの事例を考えてみる。
- ・建てるべきか、建てざるべきか。
- ・みんなのトンボ池の進化型→これが欲しかった？
- ・NHK地球データマップを読んでSDGsを考える。

対象

- ☐園児
- ☐小学生
- ☒中学生
- ☐高校生
- ☒一般

授業形式

- ☐講義
- ☐実習体験
- ☒ワークショップ
- ☐野外活動
- ☐その他

最大人数

20

授業時間

1～3時間

必要物品・準備

- ・模造紙
- ・付箋
- ・マーカー
- ・A4用紙

その他

- ・プリント2枚

自動車と環境 これまでとこれから



講師

桐谷 範彦（きりたに のりひこ）

地球温暖化（気候変動）と災害についてもお話できます

資格

防災士

実績

自動車会社で環境教育に約10年携わってきました

講座概要

学習の目的

長く日本の産業を支えている自動車。自動車の歴史と人々の生活の変化、環境への影響を説明しながら、子供たちが携わっていく未来の産業について考えてみます。

SDGs



働きがいも経済成長も。地球環境を守りながらどうしたら人々が豊かな生活を続けることができるのか考える。



気候変動が人々の生活に与える影響について知る。影響を少なくするためにできることを考える。

内容

1. 自動車の歴史 人々の生活と環境への影響について質問を入れながら進めます。
2. 気候変動への具体的対策について考えます。モノづくりの現場で行っているCO2削減やリサイクルの活動、働きやすい環境づくりの取り組みについて説明します。

対象

- ☐ 園児
- ☒ 小学生
- ☐ 中学生
- ☐ 高校生
- ☐ 一般

授業形式

- ☒ 講義
- ☐ 実習体験
- ☒ ワークショップ
- ☐ 野外活動
- ☐ その他

最大人数

35名まで

授業時間

45分

必要物品・準備

- ・プロジェクター
- ・スクリーン

その他

- ・事前打合わせは2回程度

一秒の世界



講師

小嶋 修一

企業で長年にわたりエネルギーや
環境のビジネスを遂行

資格

環境カウンセラー（事業者部門）

実績

2015年より横須賀市に講師として登録

講座概要

学習の目的

地球規模の環境変化、膨大な生産と消費、惑星としての地球の奇跡から一秒の間の出来事の紹介とそこから読み取れる未来について考える。

SDGs



エネルギーや鉱物資源の消費低減を図る。



昨今の環境変化を色々な観点から考察する。

内容

降水量、グリーンランドの氷河の融解量、鉄の生産量、ミミズの土壌耕転量、日本の仮想水輸入量、生物種の消滅量などなど1秒にどのくらい変化するかを対象とします。

対象

- ☐園児
- ☒小学生
- ☐中学生
- ☐高校生
- ☐一般

授業形式

- ☒講義
- ☐実習体験
- ☐ワークショップ
- ☐野外活動
- ☐その他

最大 人数

35名

授業 時間

1.5時間

必要物品・準備

- ・プロジェクター
- ・スクリーン
- ・パソコン
- ・世界地図

その他

- ・講師がUSBメモリーを持参します。

食生活から学ぶSDGs

～はじめよう！エコ・クッキング～



講師

東京ガス（株）次世代教育センター

／ 講座については、
／ お気軽にご相談ください。

資格

エコ・クッキングインストラクター

実績

神奈川県などの小・中学校へ出前授業の実施。

講座概要

学習の目的

SDGsへの関心を深め、地球環境のために私たち一人ひとりが出来る事を考えます。自分たちの身近な「食生活」をテーマに、だれもがすぐに実行できる行動や工夫のポイントについて学びます。

SDGs



節水と水を汚さない工夫をする。



- ・食材をムダにしない。
- ・エネルギーを上手に使う。

内容

座学

1. 地球環境と食生活。
2. 「エコ・クッキング」とは？
3. 「エコ・クッキング」に学ぶ食生活における行動工夫。
4. 自分たちが今日からできることを考えてみよう！

対象

- ☐ 園児
- ☒ 小学生（4～6年生）
- ☒ 中学生 ☐ 高校生
- ☐ 一般

授業形式

- ☒ 講義 ☐ 実習体験
- ☐ ワークショップ
- ☐ 野外活動 ☐ その他

最大人数

1クラス単位
(その他：要相談)

授業時間

45～50分
(1時限)

必要物品・準備

- ・筆記用具

その他

- ・お申込みは、実施希望日の2ヶ月前までをお願いします。
- ・受付状況によっては、日程変更をお願いする場合があります。

燃料電池ってなんだろう？

～地球温暖化を防ぐためにわたしたちができること～



講師

東京ガス（株）次世代教育センター

／ 講座については、
＼ お気軽にご相談ください。

資格

特になし

実績

神奈川県などの小・中学校へ出前授業の実施。

講座概要

学習の目的

燃料電池は水素と酸素から電気と熱をつくる、環境にやさしいエネルギーの利用方法です。実験を通じて、エネルギーの有効利用や温暖化防止のために、自分たちにできることは何かを考えます。

SDGs



自然環境に左右されず、二酸化炭素を出さない発電方法。



水素と酸素で電気と熱を作る、燃料電池。

内容

座学

1. 火力発電の仕組みと課題。
2. 再生可能エネルギーの利点・欠点。（発電実験）
3. 燃料電池の発電の仕組み。（発電実験）
4. 家庭・自動車での利用/火力発電に対する優位性。

対象

- ☐ 園児
- ☒ 小学生（5～6年生）
- ☒ 中学生 ☐ 高校生
- ☐ 一般

授業形式

- ☒ 講義 ☒ 実習体験
- ☐ ワークショップ
- ☐ 野外活動 ☐ その他

最大人数

1クラス単位
(その他：要相談)

授業時間

45～50分
(1時限)

必要物品・準備

・筆記用具

その他

- ・お申込みは、実施希望日の2ヶ月前までをお願いします。
- ・受付状況によっては、日程変更をお願いする場合があります。

古道散策とエコロジカル



講師

榎本 裕

資格

自然体験活動上級指導者

実績

幼稚園、保育園、子育て団体等での授業

講座概要

学習の目的

エネルギーや廃棄物から循環型の生活を考える

SDGs



土地利用の新旧から生活を考える

内容

- ・エネルギー、ごみの新旧モデルから問題を分析考察していく。
- ・しょうぶ園～沢山池の里山～山科台～しょうぶ園を散策する。
- ・山道や林を歩きながらの謎解きや、昔の暮らしの追体験を行います。

対象

- ☐園児 ☒小学生
☐中学生 ☐高校生
☒一般

授業形式

- ☐講義 ☐実習体験
☐ワークショップ
☒野外活動 ☐その他

最大
人数

20

授業
時間

3時間

必要物品・準備

ハイキングに適した装備

その他